

Tokyo Video Festival for the people

東京ビデオフェスティバル 2017

2017(平成29)年
1月下旬

フォーラム開催予定
(11月頃日程など詳細決定し発表します)



映像作品大募集!!



参加誰でも
OK!

自由な
ジャンルは

東京ビデオフェスティバル2017の特徴

【テーマ・ジャンルは自由!誰でも参加OK!】

20分以内(タイトル、クレジットを含む)であれば、どんなテーマやジャンルでも自由です。

また応募者の年齢、性別、国籍、職業、プロ/アマの区別、撮影機器(あらゆるビデオカメラ、スマートフォンなど)、制作手法などに制限はありません。

(但し、TVF事務局にて視聴、編集、上映可能で、NPO活動に使用可能なもの、Web公開可であるもの)

【一年中いつでも作品募集】

2016年10月31日までにエントリーした作品をTVF2017の対象作品としますが、作品は一年中いつでも募集し、

エントリーされた作品は、随時、Webサイトで紹介します。(http://tvf2010.org/)

【作品応募料は無料!】

作品応募料は無料です。

【個別に作品講評】

前回(TVF2016)は作者の方に大変喜んでいただき、今後の作品づくりの参考になりましたとの声が多数寄せられ、大好評でした。

今回も希望者には、個別に作品講評をお送りします。講評料:1作品3,000円(サポーター会員は1作品無料)。

【入賞作品数は予め決めません】

予め入賞作品数を定めず、全ての応募作品を評価した上で決めていきます。

エントリーされた作品をWebサイトで公開し、その1年間の作品(10月末までにエントリー)の中から「TVF2017アワード」を選出。

更にTVF2017フォーラム(2017年1月開催予定)でのTVF審査委員による「公開審査会」において「ビデオ大賞」を決定します。

【審査委員・コメンテーター】

敬称略・五十音順

【アドバイザー】



大林宣彦
映画作家



小林はくどう
ビデオ作家
成安造形大学名誉教授



佐藤博昭
ビデオ作家
日本工学院専門学校講師



高畑 勲
アニメーション映画監督



村山匡一郎
映画評論家



椎名 誠
作家



羽仁 進
映画監督

【主催】

NPO法人市民がつくるTVF

〒143-0015 東京都大田区大森西2-16-2 こらぼ大森 TEL:070-4150-2167 FAX:042-670-7085 email:npotvfinfo@gmail.com http://tvf2010.org/

※作品応募先の住所は異なりますのでご注意ください。

【協力】

日本工学院専門学校・(株)玄光社/ビデオサロン・(株)伸樹社/ビデオジャーナル・サイバーリンク・(株)星の降る里芦別映画学校・NPO法人湘南市民メディアネットワーク・NPO法人市民がつくるTVFスタッフ&サポーターのみなさん

【ホームページ】

http://tvf2010.org/

東京ビデオフェスティバル2017応募要領

●募集期間

通年(2016年10月31日までにエントリーされた作品をTVF2017参加作品とする)

●審査選考・賞

【TVF2017アワード】TVF2017としてエントリーされた作品から審査委員が選考。
【ビデオ大賞】TVF2017フォーラム(1月開催予定)の審査委員による「公開審査会」において、
「TVF2017アワード」の中から選考。
【筑紫哲也賞】「TVF2017アワード」の中から、故 筑紫哲也氏のご遺族の選出により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた作品を選考。
【サポーター賞】Webサイトで公開された応募作品の中から、NPOサポーター会員が投票で選考。

●応募資格

年齢、職業、性別、国籍、プロ/アマの区別なく、どなたでも応募できます。

●応募作品規定

1. 映像作品のテーマ、ジャンル、制作手法などは自由。
2. 20分以内(タイトル・クレジットを含む)作品の始点、終点を明確にし、前後に5秒以上の黒味またはカラーバーを挿入すること。
3. 撮影機器は、ビデオカメラのほか、デジタルカメラやスマートフォンの動画機能など自由。記録メディアは、DVD、Blu-ray、SDカードのいずれかに加えて、動画ファイル(.mp4等)のメール送信でも受け付けます。但し事務局において視聴、編集、上映が可能であること。
4. 作品中に制作年を表示すること。既公開若しくは未公開であるかは問わない。
5. 他の映像祭等に過去に入賞(または応募)した作品の応募もOK。
6. 日本語以外の言語には、日本語または英語の字幕を入れること。
7. 応募作品は、市民映像文化の振興と社会の発展を目指す当NPOの活動(上映会、セミナー、フォーラム、海外発信、作品集、宣伝など)で使用(複写、編集含む)できること。(著作権譲渡や占有権は不要)
8. 応募者の責任で、映像制作及び公表にあたって、著作権、肖像権その他の権利義務を適正に処理されていること。
9. 公序良俗に反する内容、何者かを誹謗中傷、名誉棄損、プライバシーの侵害、紛争が予想される内容でないこと。(事務局がエントリーに適さないと判断した場合、エントリーを拒否若しくは取り消すことがあります)

●応募方法

【作品応募申込票】(ホームページからダウンロード可能)を1作品ごとに記録メディアに添付し、郵送してください。また、動画ファイル(.mp4等)送信の際は、動画ファイルと応募申込票を一緒(もしくは別々に)に[npotvinfo@gmail.com]までEメールしてください。

【作品応募申込票】は、ホームページ[<http://tvf2010.org/>]から[Word版]をダウンロードできます。参加申込は、作品応募申込票を[npotvinfo@gmail.com]へEメールし、郵送する作品にも添付してください。

●選考基準

1. ビデオ表現の本質を前進させた優れた作品。
2. パーソナルな世界を描いている優れた作品。
3. 創造性や芸術表現を追求した芸術性に高い作品。
4. 日常生活や地域コミュニティ、ビジネスに示唆を与える意欲ある作品。
5. 教育の現場でビデオを活用し、子どもたちの育成に大きく寄与した作品。
6. その他、ビデオの新しい魅力や可能性を広げる優れた作品。

●審査委員

TVF審査委員(大林宣彦、小林はくどう、佐藤博昭、高畑 勲、村山匡一郎)

●Web公開

エントリーには原則としてWebサイト(YouTube)への公開が条件となります。但し応募者が公開を希望しても事務局がWebサイトでの公開に適さないと判断した場合は、非公開としエントリーを拒否若しくは取り消すことがあります。尚、エントリーできなくても、個人作品講評の申込受付は行います。

●注意

1. 応募作品は、この応募要領を順守、了承された上で応募されたものとみなし、万が一、第三者との紛争が生じた場合、応募者の責任において対処すること。(違反が発覚した場合、応募・入賞を取り消すことがある)
2. 作品及び応募者の個人データなどは事務局で厳重に管理し、タイトル、作品内容、氏名、年齢、性別、都道府県、職業以外の情報は、応募者に無断で第三者に開示しない。
3. 応募、参加に掛かる一切の費用は応募者の負担とし、提出された記録メディア、資料その他はいっさい返却しません。
4. 音楽著作権は応募者の責任においてすべて承諾を済ませてください。
5. 携帯メールアドレス等で登録の方は、ドメイン・指定受信・本文にURLがあるメールの受信拒否などの制限をかけている場合は、当社からのメールを受信できません。当NPO法人メールアドレス[npotvinfo@gmail.com]を指定受信設定してください。

【作品応募先】

〒212-0005 神奈川県川崎市幸区戸手2-1-17

NPO法人市民がつくるTVF 作品応募係 宛
TEL:070-4150-2167

東京ビデオフェスティバル2017作品応募申込票

平成 年 月 日申込み エントリー No.

キリトリ線

フリガナ 作者氏名	フリガナ 作品タイトル
公表する名称 ☐ 作者氏名と同じ ☐ 作者氏名と異なる →	
性別・年齢・職業 ☐ 男 ☐ 女 歳 職業	作品規格 ☐ DVD ☐ Blu-ray ☐ SDカード ☐ 動画ファイルでの送信(.mp4等) ☐ 16:9 ☐ 4:3 ()
作者住所 〒	作品時間(タイトル・クレジット含む) 分 秒 作品内容(あらすじ・企画概要) ☐ 別紙
所属団体・学校名	
TVF応募・入賞歴 ☐ TVF2016 () ☐ TVF2015 () ☐ TVF2014 () ☐ TVF2013 () ☐ TVF2012 () ☐ TVF2011以前 ()	制作年: ☐ ドキュメンタリー ☐ ドラマ ☐ アート ☐ アニメーション ☐ 自然・文化・歴史
固定電話番号 ()	作者コメント ☐ 別紙
携帯電話番号 ()	
PCメールアドレス	
サポーター会員歴 ☐ 2016年度正会員 ☐ 2016年度準会員 ☐ 2016年度学生会員	音楽著作権など ☐ 別紙 ☐ 作者の責任においてすべて許諾済み(チェックのないものはエントリー不可)
個別作品講評 ☐ 希望する 1作品 3,000円(サポーター会員は1作品無料) ☐ 郵便小為替 ☐ ゆうちょ銀行振込	